

◆◆◆ 「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり ◆◆◆

鈴木 ひでき

市政レポート

2013. 7 No.3

発行:鈴木 ひでき 後援会

<連絡先>〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL0563-55-1167 FAX0563-55-1909

青葉若葉のみぎり、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

岡崎市では、屋内外に於いて多くのスポーツ大会が開催され、市民の皆様が元気いっぱい活動されています。地域の絆が一層強くなることをご祈願申し上げます。

さて、6月定例会議は6月3日～6月26日で行われ、条例や補正予算を含めた18議案について審議され、全ての議案について可決されました。

今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、皆様のご活躍とご健勝をご祈願申し上げます。



悠紀（ゆき）の里・岡崎市地域交流センター六ツ美分館 開館

「悠紀の里」は大正期に実施された大嘗祭悠紀齋田の古跡地に「悠紀の里」がオープンしました。六ツ美地域の歴史や文化財などを展示紹介する六ツ美歴史民俗資料室のほか、地域交流センター「六ツ美分館」を建設し、市民の文化財に対する理解を深めるとともに、住民の自発的な生涯学習を行っていく場として活用していく施設です。

地域交流センター分館としては、岡崎市初！「分館」となった由来は、地域交流センターは東西南北4館の整備を以って完結しており、六ツ美分館は、地域交流センター全体を補完する施設と位置づけられているため、分館と名付けられました。



<歴史文化伝承ゾーン内>



<展示内容の一部>



「大嘗祭悠紀齋田」とは…大正4年(1915年)大正天皇即位の大嘗祭(稲の収穫を祝い次年の豊作を祈願する祭儀)に用いる新米をつくる齋田を、京都を中心とした東日本を悠紀の地方、西日本を主基の地方と定めた。悠紀の地方の齋田指定地として、岡崎市中島町(旧碧海群六ツ美村大字下中島字上丸ノ内)の4反歩(3,960㎡)が選ばれ、昭和41年3月に岡崎市無形民俗文化財に指定された。主基の地方では香川県綾歌郡山田村)の4反4畝が選ばれている。

平成25年度6月定例会の報告

会期中は、一般質問と上程された18議案（条例関係：5件、補正予算：3件、その他物品の取得等に関するもの：7件、諮問等：3件）の審議を行い、最終本議会において議案については、賛成の立場を表明し、いずれも可決されました。以下、一部の内容をご報告いたします。

地域防災、観光、産業活性化に対する考えを問う！

会期2日目である、平成25年度6月6日の6番目に登壇し一般質問しました。内容は、①地域防災について ②観光振興について ③産業の活性化に対する行政の取り組みを確認させていただきました。



◆地域防災について

質問の趣旨：本年5月30日、愛知県防災会議地震部会において、南海トラフ地震発生時の被害想定が公表されました。被害想定数を減らすためにも「自助」「共助」「公助」それぞれの役割で、早期に取り組みを進めるべきだと考えます。そこで、行政の取り組み状況について確認をしました。

Q:岡崎市の被害想定数とその内容は？

A: 今後30年以内の発生率は、南海トラフ全体で60～70%。死者数は、従来想定の数に比べて約25倍にあたる約500人。建物の全壊・焼失棟数は、従来想定の数に比べて約16倍にあたる約16,100棟（地震の揺れ：約8,100棟、火災：約7,000棟、液状化：約1,000棟）。

<岡崎市以外の被害数>
□ 南海トラフ地震での県内市別の被害

| 市町村 | 死者数 | 全壊・焼失棟数 |
|-----|-------|---------|
| 岡崎 | 500 | 16,000 |
| 豊田 | 200 | 5,400 |
| 豊橋 | 2,800 | 47,000 |
| 安城 | 700 | 14,000 |
| 刈谷 | 400 | 9,000 |
| 西尾 | 1,800 | 29,000 |

Q:岡崎市の「自助」「共助」強化に向けた取り組み内容は？

A: 「自助」については、防災出前講座を重点実施。「共助」については、防災リーダーに対する自主防災活動説明会を実施する。また、地域防災力向上のため、「防災マップづくり」支援事業を実施。この取り組みは平成18年度から実施しており、平成25年までの7年間で278町内会は完了。残り274町内会についても随時実施していく予定。

<防災・減災の取り組み>



※「防災マップ」とは、市民の方自ら地域を歩いていただき、地域の防災資源の掘り起こしをおこない地図に反映したもの。

Q:緊急輸送道路を早期復旧させるため、重機の提供など災害時協力協定を締結している会員会社「岡崎土木災害安全協力会」の市内分布と、協力会との連絡手段は？

A: 「岡崎土木災害安全協力会」の会員会社は、本庁18社、岡崎支所8社、大平支所8社、東部支所5社、岩津支所7社、矢作支所6社、六ツ美支所14社、額田支所4社と市内全域に分布している。協力会並びに本市の土木建設部技術管理課と、デジタル地域防災無線で連絡をとり、応急対応が必要な現場を確認後、復旧作業に向かう。

「自助」「共助」「公助」の取り組みは確認。減災に向け、引き続き取り組みます。

◆観光振興について



質問の趣旨：今後、岡崎市では多くのイベントが開催されます。そこで、観光客の方に、来て良かったと思っていただくために重要と考える二点を確認しました。①公共交通機関で岡崎市の玄関である、名鉄東岡崎駅の今後の取り組み。②岡崎公園の受入を行う所管部署と、観光客へのおもてなしに対する考え。

Q:東岡崎駅北口駅前広場整備計画において、観光案内所はどのように整備されるのか？

A: 駅北改札を橋上改札とし、その改札正面のエリアに観光案内を始めとする公共サービス機能を持った「（仮称）ひがおかプラザ」を設置し、サービスの充実を図る予定。

Q:岡崎公園は、城址公園、都市公園、文化施設と多面的であるが、所管部署は？また、来場された、観光客や市民に対しておもてなしをどのように考えているのか？

A: 岡崎公園は、観光・歴史文化・公園の施設を持ち合わせ、観光課、社会教育課、文化総務課、公園緑地課など多くの部署が関係する。観光まちづくりの推進を重点に、関係部局と連携を密にして協力していく。また、来場された方が、観光なのか否かの判断・区別は非常に難しく、行政としては、訪れた全ての方々に楽しく・気持ちよく過ごしていただける施設を目指す。

岡崎市発展のためには観光客の呼び込みが重要と考えます。おもてなしの定着に向け取り組みます。

◆産業の活性化について



質問の趣旨：岡崎市の平成25年度一般会計予算の歳入において、市税は59.1%を占め、内訳は個人61.3%、法人29.4%、その他9.3%となっています。今後、少子高齢化や団塊の世代のリタイアにより、市税の減少が見込まれます。将来を見据え、市民サービスを低下させないためにも、税収確保に向けた施策が必要です。そこで、税収確保にも繋がる産業の活性化についての取り組みを確認しました。

Q: 中小企業の活性化策として今年度取り組む、「ビジネスサポート」の概要は？

A: 中小企業の経営力強化を目的とし、販路開拓、新商品・新サービス開発、新分野進出、情報発信などの課題に対し、解決策の提案とサポートを中心業務とする。必要に応じ、商工会や金融機関などの支援機関の紹介やアドバイザーの派遣制度など活用する。

Q: 企業誘致の取り組みと工業団地の立地状況は？ また、その税収効果の見通しは？

A: 平成24年度に商工労政課に企業立地推進班を設置し、岡崎東部、額田南部の工業団地への企業誘致活動を積極的に展開している。また、平成20年に創設された工場建設奨励金制度の対象23事業所においては、延べ床面積227,660㎡の工場が建設され、年間1.36億円の事業所税資産割の税収効果が見込まれている。

Q: 今後の企業誘致はどのように展開されるのか？

A: 阿知和地区工業団地構想の推進や、新東名高速道路開通に伴う物流需要の増大に対応した新たな産業用地の確保を、関係各課と連携し検討を進めていく。

《現在と今後、取り組んでいる工業団地の状況》

| 阿知和（構想中） | 区画 | 住所 | 立地企業（面積は、法面を含む総面積） |
|----------|----------------|---------------------------------|--|
| | 9区画（残り1区画） | 大幡町 上衣文町 舞木町 池金町 地内 | ①藤田螺子工業(株) ②-1分譲中（5.3ha） ②-2(株)ホンダカーズ愛知、ホンダ部品販売(株) ③(株)キャプテックス ④中部スリーボンド科学(株) ⑤(株)トーアミ ⑥⑦(株)葵商店 ⑧アイシン・エイ・ダブリュ(株) |
| | 4区画（残り3区画） | 大代町 雨山町 地内 | ①三立プレコン(株) ②分譲中（2.4ha） ③分譲中（3.7ha） ④分譲中（6.6ha） |

企業誘致により、税収効果があることを確認。今後も、将来の健全財政も見据え取り組みます。

福祉病院委員会での審議内容報告

◆風しん予防接種費補助金について(第59号議案 平成25年度岡崎市一般会計補正予算(第2号))



【目的】全国的に風しんの流行が続いており、県内においても患者が急増している。風しんの流行と先天性風しん症候群の発生を抑えるため、助成する。
 【審議内容】風しんワクチン接種助成に対する県の補助事業（助成額：1件あたり、上限5,000円 1/2は県負担）に基づく予算23.5百万円の審議。

Q: 岡崎市の発症状況は？

A: 平成24年1年間で5名の患者数が、平成25年1月から6月9日までで14名発症している。

Q: 補助を受ける対象は？ また、予算の根拠は？

A: 対象は、妊娠を予定又は希望する女性及びその夫（市内住民登録者に限る）。
 予算根拠は、4,700人分×5千円。人数根拠は、平成23、24年度の岡崎市の出生数（7,819人）をベースとし、その夫の人数を考慮し2倍にして、接種率30%を見込んだもの。（接種率は、豊田市と同数値）



Q: 申請期間は？

A: 平成25年7月1日～平成26年3月31日（助成対象は、平成25年6月1日以降に接種した方）

任意接種ではありますが、妊娠を希望する女性及び夫とその家族について、安心して子育てができる環境づくりの一助となることを期待し、本条例に賛成としました。

【行政報告】連続不審火の発生状況と対策の報告

2月上旬から、岡崎市西部の矢作地区周辺で、放火とみられる不審火が続いています。地域の皆さまに、少しでも安心していただくために、行政の取り組み状況をご報告させていただきます。（発生件数は、6月20日現在で19件発生しています）



<発生状況>



<行政の取り組み>

- 1、連続不審火対策本部の設置
 本部長：市長
 副本部長：副市長
 本部員：13部長
- 2、市の対応
 - ・パトロール
 場所：矢作、六ツ美、福岡地域
 人員：消防本部、市職員など
 - ・地域への注意喚起
 チラシ等の配布
 - ・地域への情報共有及び支援
 学区総代会への説明会の実施
 - ・警察と連携し監視体制を強化



<身の回りの放火対策>

- ①家の周りに、新聞紙、ダンボール、家庭ごみなど、燃えやすいものを置かない。
- ②物置、車庫、空き家などには、必ず鍵をかける。
- ③長期間、家を留守にするときには、隣近所に一声かける。
- ④畑・空地等の枯草は早めに処理する。
- ⑤家の周りは、常に明るくしておく。
- ⑥自動車カバーなどは、燃えにくい防炎製品を使用する。

【活動記録】（4月1日～6月30日）主な活動の一部を記載します。



■4月3日 デンソー労働組合 職場役員連絡会参加
半年間の議員活動の報告を行いました。



■4月21日 デンソー労働組合 主催ユニオンカーニバルに参加！
常に、仲間の議員とは連携して何にでもチャレンジします！！



■4月24日、25日 「議員とのふれあいトーク」実施
後援会の皆様と直接触れ合うことで、自身の政策や行政の考えをお伝えでき、有意義なお時間を過ごさせていただきました。ご協力ありがとうございました。



■5月27日 悠紀の里内覧会に出席
歴史の伝承と地域住民が生涯学習される場であることを確認。



■4月26日 GW前帰宅 時立哨 小雨交じりでしたが、連休中の安全を願い、お見送りをしました。



■5月7日 議員研修会に参加
新東名、しゃくなげの里を現地確認しました。これからのシーズンに是非利用下さい。



■5月14～15日 新エネルギー検討特別委員会視察
先進的な取組みをしている小田原市と足利市を訪問。



■6月1日 南中学校「トップランナーから学ぶ会」に出席
生徒から市長に対し、多くの質問があり、感嘆しました。



■6月3日 デンソーエアリービーズ報告会に出席
がんばれ！エアリービーズ！



■6月9日 第19回岡崎市スポーツ・レクリエーション祭に出席
1,700人もの方が参加。大変盛り上がっていました。



■6月29日 茅ヶ崎市長あいつのまち議員交流野球試合に参加。
議員としても都市交流に貢献。茅ヶ崎市長も始球式に参加。

VAVの相談

地域での困りごと、市政に対するご意見・ご相談等お気軽に「鈴木 ひでき 暮らしの相談室」をご利用ください。

皆様の、お役にたてるように頑張ります。

ホームページのドメインは、
http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/

「鈴木 ひでき」検索でも見れます！！



みなさん、是非とも、ホームページをご覧願います！！

